

コロナ禍での物価高騰対策 補正予算を可決

令和4年第3回定例会【6月議会】

学校給食等食材調達支援事業

▶1億2116万7千円

食材価格が高騰する中で、給食センターに対して食材費増加分を支援します。

- ①小学校給食センター（小学校、特別支援学校）
..... 5393万3千円
 - ②中学校給食センター（中学校）
..... 3086万9千円
 - ③就学前施設（保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設、こども発達支援センター）
..... 3636万5千円
- 食用油や小麦粉や一部生鮮食品や調味料などの費用が増高しています。この増高分を保護者が負担する給食費として転嫁せずに、市として負担致します。

●保護者の方が支払う、給食費を下げることはありませんが、食材費用が高騰していることから、子どもさんがいただく給食の量と質が下がらないようになっています。

●就学前施設では私立園へも支援します。

食品価格動向調査 6月 農林水産省調べ 令和2年の価格を100とした指数

食パン105.9 小麦粉113.6
食用油(キャノーラ油)132.7 食用油(サラダ油)122.0

公共料金等負担軽減事業

▶2億3500万4千円

光熱費等が高騰している中、水道料金及び下水道使用料の基本料金・基本使用料について、1期・2か月分（令和4年8月・9月徴収分）を減免し、公共料金等の負担軽減を図ります。

- 減免額（例：一般家庭（口径20mm）の場合）
- 水道料金1期（2か月分）当たりの基本料金
..... 1,144円（税込み）
- 下水道使用料1期（2か月分）当たりの基本使用料
..... 1,298円（税込み）
- 合計2,442円（税込み）

●これらの事業の財源は

4月26日に「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」が閣議決定され、政府が行う原油価格高騰対策やエネルギー・原材料・食料等安定供給対策や新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策やコロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援に加えて、自治体がその実情に合わせて活用できる「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が創設されました。この交付金を活用する予定です。

杉一を支援してください

市政でしっかりと仕事をまいります

ご寄附での支援

すざはじめ後援会ではご支援いただける方の寄附をお願いしております。寄附を頂ける方は 杉一 までご連絡ください。頂いた寄附金は広報誌発行に活用致します。尚、5月発行分には作成印刷配布で約90万円費やしています。

■お申し込みは個人に限ります。（企業・団体からのご寄附はお受けすることができません）

■外国籍の方、他人名義および匿名からの寄附はお受けできません。

■寄附を頂けます方は、住所・氏名・金額・生年月日・職業を通知頂くことになります。

■年間5万円を超える寄附をされますと「住所・氏名・金額・生年月日・職業」が政治資金収支報告書に掲示されます。

■税控除の対象外となっています。

報告誌配布での支援

このような報告誌を、お住まいのご近所やお勤め先の周りなどで、配布でのお手伝い頂ける方を募集しています。何部でも構いません。



報告会・懇談会・座談会の開催での支援

5名程度のミニ集会でも構いませんし、100名以上でも構いません。また、会社や団体で呼んでいただくことも歓迎です。市政の説明を受けたい。意見交換をしたい。というように、杉一と話をする場を設けてください。

各SNSの登録

公式フェイスブックページなどで発信しています。ぜひ「いいね」をお願いいたします。また、公式youtubeチャンネルでも演説風景などを掲載しています。チャンネル登録をお願いいたします。

公式LINEアカウントを始めました。ぜひこちらも「友だち登録」してください。

●公式LINEアカウントについて

「友だち登録」しても杉及び管理者が、ユーザーの情報を見ることはできません。よって、どなたが登録されたかの情報を知ることはありません。

「LINEグループ」ではありませんので、管理者からのメッセージのみが送られます。

各SNSのQRコードを表紙に記載しておりますのでご利用ください

杉一の議会報告

伊丹を創る

100年後の市民が「住んで良かった」と思えるまちづくり

議会報告会&意見交換会

杉一個人として行います

令和4年11月00日(土) 14:00~16:00

いたみホール3階第5会議室

杉一が所属する会派【新政会】が行います

令和4年11月26日(土) 15:00~17:00

ことば蔵地下1階多目的室



Profile

- 昭和 55 (1980) 年 4月 18日 生まれ
- 昭和 62 (1987) 年 3月 白ゆり幼稚園卒園
- 昭和 62 (1987) 年 4月 荻野小学校入学
- 平成 5 (1993) 年 3月 花里小学校卒業
- 平成 8 (1996) 年 3月 松崎中学校卒業
- 平成 11 (1999) 年 3月 伊丹西高校卒業
- 平成 15 (2003) 年 3月 神戸学院大学法学部卒業
- 平成 15 (2003) 年 4月 尼崎信用金庫入庫
- 平成 18 (2006) 年 6月 尼崎信用金庫退職
- 平成 19 (2007) 年 4月 伊丹市議会議員選挙初当選以後今までに4回当選

議会役職

- 新政会 所属
- 総務政策常任委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 市立伊丹病院検討特別委員会委員
- 豊中市伊丹市クリーンランド議会副議長
- 議員定数等調査検討特別委員会委員長



新政会や新政会所属議員有志での報告誌も発行しています

連絡先 電話：090-1136-3129
メールアドレス：itami@sugi-hajime.net
発行日/令和4年7月19日 発行者/すざはじめ後援会



5月10日に前号を発行しています



どうなっている 伊丹市の災害対応【人権編】

令和4年第3回定例会【6月議会】一般質問

乳幼児も高齢者も障害者も妊産婦も性的少数者もみんながなるべく過ごしやすい避難所を

杉の視点 乳幼児の泣き声・授乳の場所・障害者が混雑する・下着が干せない・異性との同じ空間に過ごさなければならぬ。といったように、**大きな一つの空間での共同生活では、様々なことへの配慮が必要**になります。

市の取り組み

- 乳幼児者や障がい者、高齢者への対応について
避難所生活を一緒に送ることが困難な方々には福祉避難室の確保や福祉避難所への移送などの**配慮が必要**。また、例えば体育館以外の個室の利用できないかなど、こども・親子で安心して過ごせる空間や、高齢者、障がい者の方々への**きめ細かい対応を調整**していく。
- 性別に係る問題、特に女性に係る問題について
避難所での**女性への性暴力**などには**女性警察官による巡回**に努めることで対応。他に、男女別の更衣室の設置・女性用の洗濯物干場の確保・授乳スペースの確保などを避難所運営マニュアルに記載。生理用品等は同性による配布に努めるなど、**避難所での性の違いに十分な配慮**をし、女性の意見が自ら発しやすい環境づくりに努めることが大切。



左図のように発災直後の避難所は多様な方々が同じ空間で生活することとなる。どなたでも、なるべく過ごしやすいような取り組みが必要。

生活の上でとても大切になるトイレでも安全安心を求めて

杉の視点 人が生活するうえで**絶対を外せないトイレ**。この空間の安全は避難所に必須。トイレに入るところで見られる。男女共用になっている。異性の真横にトイレがある。など、**特に女性には使いづらい**のではないのでしょうか。また、**障害者や性的少数者も使いやすいトイレ**の設置は必須。そして、**実際に避難所仮設トイレでの性的被害も起っている**のでその対策も必要。

市の取り組み

- トイレでの性に関する課題について
断水等により避難所の既設トイレが使用できない場合は、**仮設トイレを男女比1：3**の割合で設置する。その際にも**女性や子供などが安心して使用**できるよう、夜間の照明照度や配置場所について、安全に配慮した設置を行う。
- 性的少数者や障がい者が利用できるトイレの設置について
避難所の施設内トイレが使用できる場合は活用。**伊丹市が現在備蓄する仮設トイレは個室タイプの一般的なもの**しかなく、近年では仮設タイプの多目的トイレも普及しつつあるので、協定締結先の企業団体に設置の可否について確認を行うなど、**幅広く人権に配慮した取り組みについて調査研究**していく。



左図のような仮設トイレが置かれたら…。特に女性には使いづらいのではないのでしょうか。

どうなっている 伊丹市の災害対応【受援編】

令和4年第3回定例会【6月議会】一般質問

物資を受けるに際して【物的受援】

杉の視点 多くの支援物資を受けても、**機能的に配布**できなければ、被災した方に届けることはできません。被災した自治体では、自治体職員では手が回らないため、**民間会社に委託**することとなった。また、物資集積場所も、**機械化に対応できないなどの事態が起こり、機能しなかった事例も起っている**。

市の取り組み

- 物流会社や民間会社ロジスティクス施設との協定
支援物資の配送・物資集積・搬送拠点の設置協力・荷役作業等を協力して頂ける**協定を締結**。
- 物資保管場所を災害時に機能的にするために
大規模災害時の拠点として、**伊丹スポーツセンター**を中心に使用することを想定。ここから協定締結先の配送業者や公用車両によって市内の避難所に必要な物資を届ける仕組みとなる。



左図のように物資が届いても、人力で荷下ろしし、仕分し、中身を空けなければ分らないでは、**労力が掛かり過ぎます**。

災害ボランティアを受けるに際して【人的受援】

杉の視点 被災地では、人々の生活や心にとって、**災害ボランティアは大きな存在**です。ただ、**受け入れる側の体制が整っていなかったがために、機能しなかった**こともあります。日頃からの準備が必要です。

市の取り組み

- JVOAD（特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）との連携
これまで直接的な情報交換や連携は行ってないが、**必要に応じて適宜に情報を得ていく**。
- 災害ボランティアの活用について
過去の災害における教訓として、**ボランティアは需給の種類や内容に対するマッチングが最も重要**であると指摘。災害ボランティアに関する多種多様な研修への参加や総合防災訓練を通じて**コーディネーター能力の向上**に努めていく。



災害時には社協がボランティアの窓口となっているが、実際には社協ではないルートで活動している方も多い。そこで、両者の連携・協働が必要となります。

計画に書かれていても機能しない。想定していなかったのが、混乱した。**東日本大震災後も大きな災害が日本を襲っています。その経験をした自治体職員からお聞きした言葉です。実際にどんなことが起こったのか。被災した自治体へ直接外向き調査することが必要か**と思います。そして何よりも、行政機関だけではなく、**市民一人ひとりが災害に対し、物資も心構えも備えておくことが必要**と考えています。

新・市立伊丹病院の現在の進捗状況

入札不調後の動きについて【金額編】



工事費が増高します

新型コロナウイルス感染症の長期化、ウクライナ侵略、急激な円安により、**建築・設備機材や半導体などが高騰**しました。3月29日に落札者を決定する予定でしたが、応募者がいないために入札不調となりました。そこで、**現在の資材等の金額を算出し直し、受電設備などの見直しで若干の減額を行い、工事予定額を見直し**しました。

増高後の財源は

- 日本国政府からの**交付税措置分や補助金の増加**により**30億円が増額**される予定です。
- 高度かつ専門的な急性期医療を手厚くする**診療報酬の改定**があり、**90億円**(約3億円/年×30年)の**病院での利益の増加**が見込まれます。

これらにより、**約120億円の財源**が見込まれます。よって、**80億円の増高分**を賄えます。



今後も工事費が上がる可能性は

2011年1月～2021年11月までの**約10年**間で、工事費が左図の通りに**約28%上昇**しています。
⇒仮に今後も約3%/年、工事費が上昇した場合**5年**間で工事費は、**約30億円増加**することが想定されます。

[386億円×(0.03-0.01)×4=約30億円]

上記の増高分の財源である**120億円**に現時点での増高分**80億円**を差し引いても、**今後さらに増高しても対応**できます。

新・市立伊丹病院の現在の進捗状況

入札不調後の動きについて【スケジュール編】

再入札後も前計画と変わらず令和7年度中の開院を目指します。

工程の見直し	令和4年(2022年)度												令和5年(2023年)度												令和6年(2024年)度												令和7年(2025年)度												令和8年(2026年)度												令和9年(2027年)年度																							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																								
当初工程	東棟建設 松風園・狭間園解体 職員宿舎・保育所棟建設												西棟建設 外来・検査棟解体 医局棟解体												準備												東棟改修 連絡棟建設 病院本館解体 職員宿舎改修												準備												グラントオープン 外構整備																							
変更工程	設計変更・入札・契約												東棟建設 松風園・狭間園解体 職員宿舎・保育所棟建設												西棟建設 外来・検査棟解体 医局棟解体												準備												東棟改修 連絡棟建設 病院本館解体 職員宿舎改修												準備												グラントオープン											
全体工事費	令和4年度 工事費年割額 4,559,163千円 全体工事費割合 12.2% 工事進捗率 12.2%												令和5年度 工事費年割額 6,579,908千円 全体工事費割合 17.6% 工事進捗率 29.8%												令和6年度 工事費年割額 12,324,932千円 全体工事費割合 33.0% 工事進捗率 62.8%												令和7年度 工事費年割額 10,193,212千円 全体工事費割合 27.3% 工事進捗率 90.1%												令和8年度 工事費年割額 3,430,750千円 全体工事費割合 9.2% 工事進捗率 99.3%												令和9年度 工事費年割額 255,374千円 全体工事費割合 0.7% 工事進捗率 100.0%																							